

2026年度 事業計画書

(2026年4月1日～2027年3月31日)

1. 事業の目的

香川県及びイタリア間の国際交流事業の企画及び推進により、文化や芸術、農業分野の発展に寄与し、また国際社会に貢献できる人材育成を通じて両国相互理解の促進に資することとする。

2. 事業の概要

①イタリア派遣事業

- イタリア学生派遣事業
 - イタリアに対する興味・関心を高めるため、イタリアへの短期留学を実施し、イタリアに関心を持つことで、広い視野で国際社会を俯瞰できる人材の育成を行う。

② イタリアに関する情報収集事業

- イタリアの現地調査
 - イタリアの歴史的史跡や由緒ある観光地、食文化、芸術等についての調査団をイタリアに派遣し、市場調査や情報収集を行い、その結果を広報誌等で広く周知する。

③ イタリアと日本の文化・芸術融和事業

- イタリア古楽と日本の伝統芸能である雅楽の共演を、香川県が誇る日本最古の歌舞伎座で実現し、多くの方に触れていただくことで、より両国の歴史・文化の理解を深め心の豊かさの醸成に資する。

3. 事業実施に関する事項

事業名	事業内容	支払見込み額（千）	詳細
イタリア派遣事業	■イタリアへの短期留学（7日間程度、香川県内の高校生合計24名程度）を実施する。 ■実施期間は、学生の夏休みの期間（8月2日～8月9日）を想定している。 ■香川県の高등학교に募集を行い、面接により決定する。 ■派遣者には、語学学習のほか、現地の方との交流、工場見学やオペラ鑑賞等	22,500	22,014,800
イタリアに関する情報収集事業	■イタリアの情報を広報誌等で広く周知するためにイタリアへ調査団（6名程度）を派遣し、市場調査や情報収集を行う。 ■具体的な実施期間は、2026年10月18日～10月24日を予定しており、実施回数は1回を想定している。 ■具体的には前回視察できなかったアマルフィ、ポンペイ、ローマなどの歴史的価値の高い史跡や国際的観光地の視察に加え、オペラ団体視察、留学先の学校の視察等を行い、当該調査で得た有益な情報を国際交流事業に活用	10,000	8,500,000
イタリアと日本の文化・芸術融和事業	■イタリア古楽アンサンブル「Ludus Orionis」を招聘し日本の伝統雅楽団体「博雅会」との共演を実現する。 ■イタリアと日本の歴史音楽文化の融合により、香川県発のonly oneの国際文化交流の機会を創出するとともに日本最古の歌舞伎座である「旧金毘羅大芝居 金丸座」という文化財の高度活用により、いわば「ハード・ソフト」の両面で唯一無二の国際交流の場を提供する。 ■具体的にはイタリア古楽アンサンブル「Ludus Orionis」26名、日本の伝統雅楽団体「博雅会」15名を招聘する（予定） ■実施期間は2026年11月7日～8日の2日間の開催を予定 ■公演の来場者は200	23,500	#####
諸経費	■HP作成費 ■事務委託費 ■家賃 ■税理士費用	1,000	900,000
合計		57,000	#####

※支出見込み額等については、応募状況、物価変動などで変動する可能性があります。

以上